

# 増設ALPS(B) クロスフローフィルタ（CFF）調査状況 速報

2021年1月19日

---

**TEPCO**

東京電力ホールディングス株式会社

# 今回の報告箇所 開放点検実施個所（B系CFF2B, 3B）

各CFF二次側ドレン水のCaイオン濃度測定結果

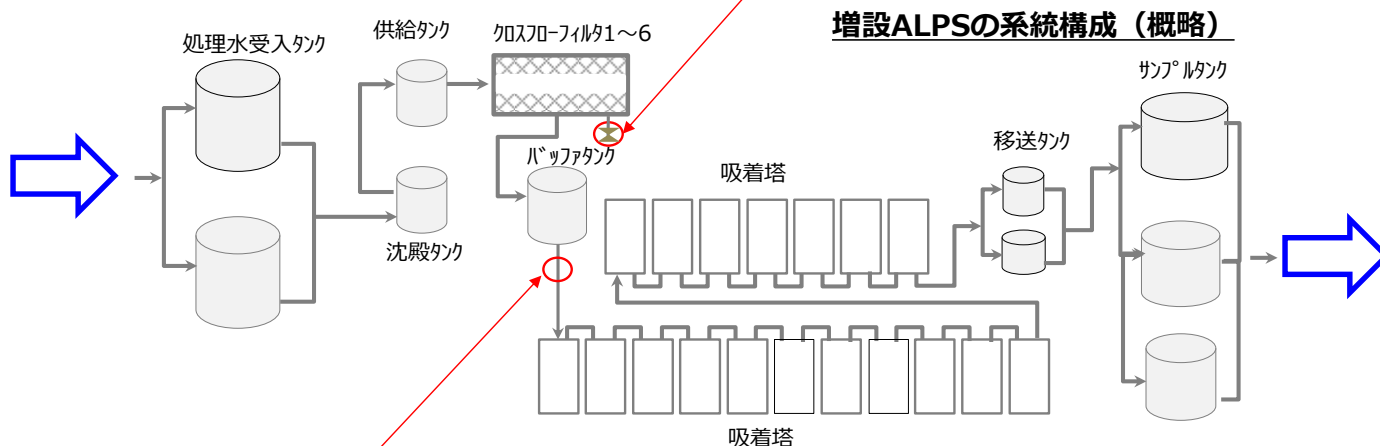
	CFF1	CFF2	CFF3	CFF4	CFF5	CFF6
A系(11/12)	11.3 ppm	2.2 ppm	34 ppm	2.7 ppm	2.8 ppm	173 ppm
B系(10/29)	3.6 ppm	250 ppm	260 ppm	72 ppm	1.6 ppm	7.7 ppm
C系(11/12)	2.1 ppm	2.3 ppm	2.5 ppm	5.2 ppm	1.7 ppm	1.3 ppm

2020.10末時点

	運転日数(170m3/日 換算値)
A系	750日相当
B系	800日相当
C系	620日相当

**本日の報告箇所**

点検に伴う採水箇所（CFF二次側(ろ過側) ドレンライン）



通常運転時採水箇所（バッファタンク出口）※運転中1回/1日採取 ⇒概ね 1～2 ppm

A系：2.0ppm B系：4.0ppm C系：2.0ppm

バラつき多い

Ca濃度の判断目安  
<10ppm

# CFF2B,3B フィルターエレメント外観

➤ 全エレメントの上流部端面に損耗を確認した。エレメント下流部端面には損耗はない。

CFF2B

エレメント外観  
(エレメント位置：D-5)

流れ方向  
↑



下流側端面  
(エレメント位置：A-2)



損耗なし

上流側端面



有意な損耗あり

CFF3B

エレメント外観  
(エレメント位置：E-6)



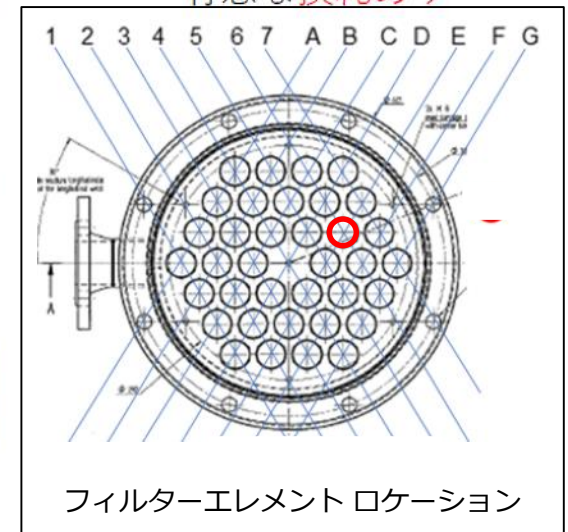
流れ方向  
↓

最も損耗が激しかった箇所

上流側端面



有意な損耗あり

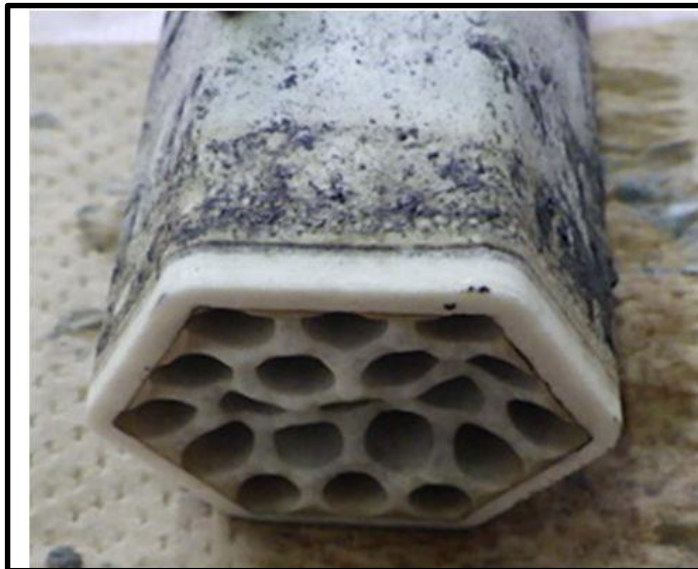


# フィルターエレメント端面外観（前ページの写真を拡大）



CFF2B  
下流側

損耗  
なし



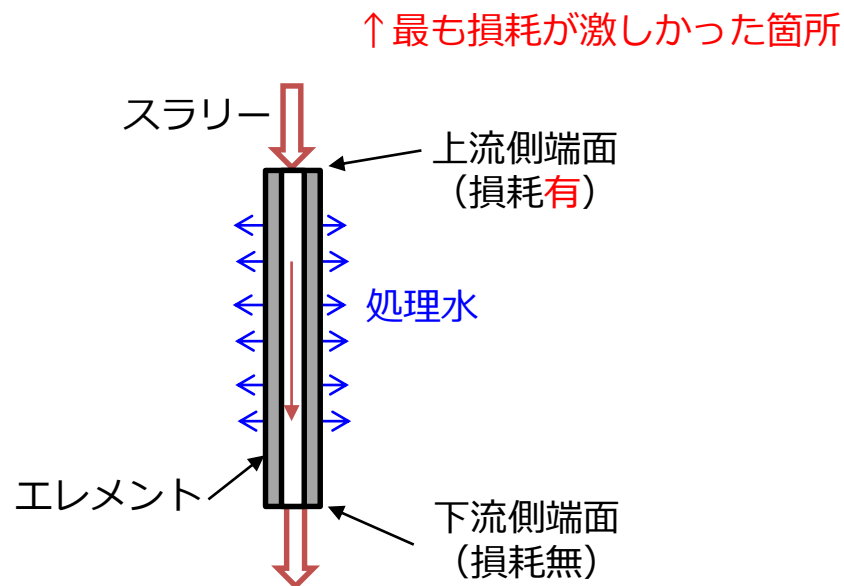
CFF3B  
上流側

損耗  
あり



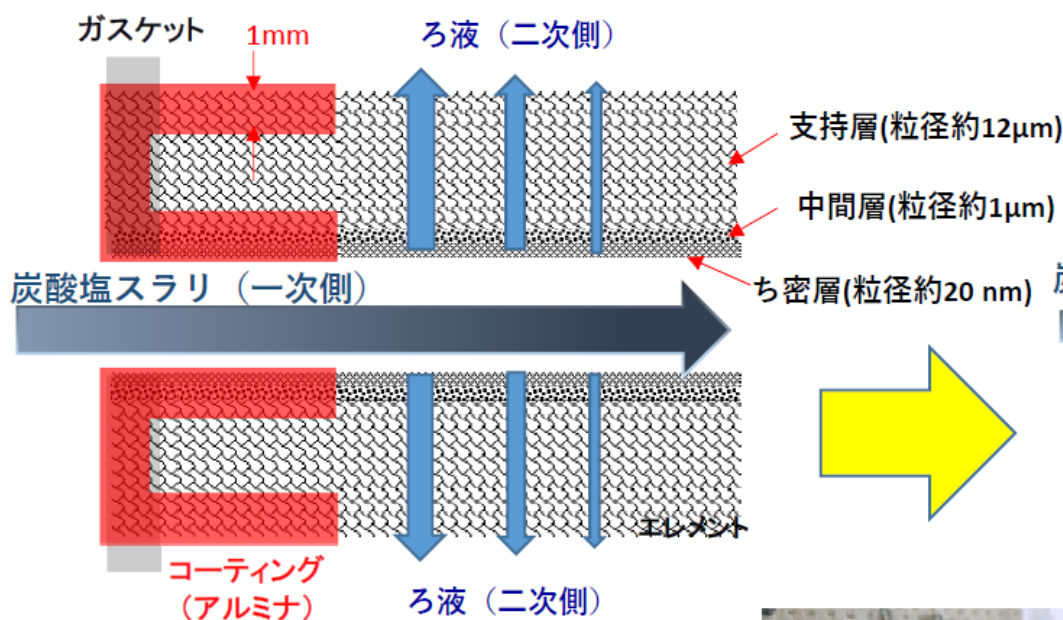
CFF2B  
上流側

損耗  
あり

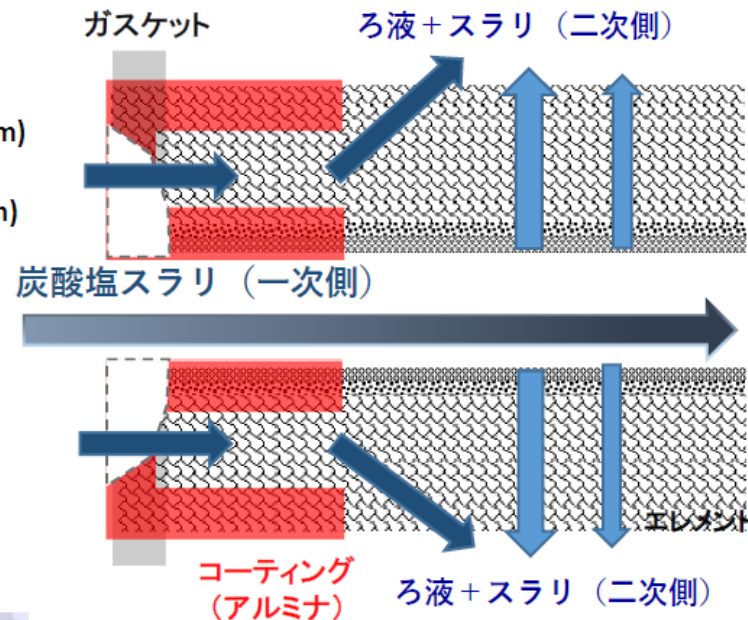


# スラリー流出の想定原因

【通常状態】  
スラリーはち密層、中間層、支持層を透過することで、二次側にはろ液のみ流出する



【想定事象】  
上流側端面（入口部）のエLEMENTが損耗し、同時にELEMENT表面のコーティングも剥がれるため、その部分から支持層のみを透過してスラリーが二次側へ流出する



# (参考) クロスフローフィルタ構造概要

